

小学校

光村ポケット 道徳

一人一人が輝くクラスへ
掲示物のひとつふう



光村図書

LINE公式アカウント友だち募集中!



授業づくりに役立つ情報を、
いち早くお届けします。



【教授用資料】本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

\4月から始める!/
 \4月からは、

ここでは、道徳の授業や学級経営に役立つ掲示物を、



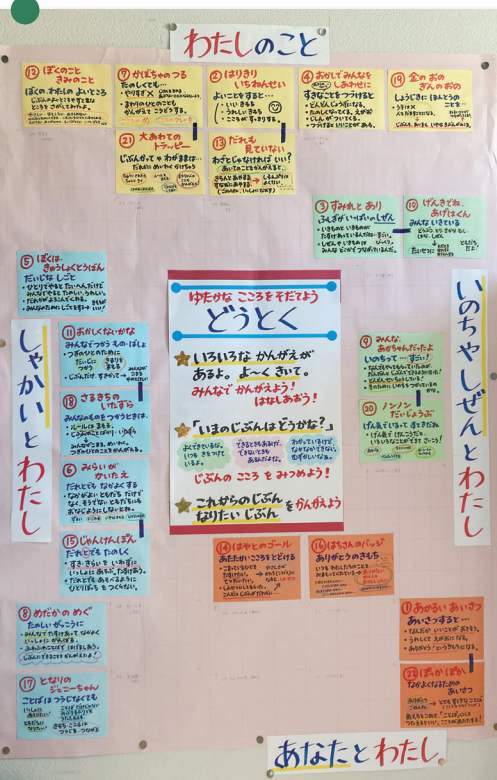
栃木県

児童や保護者の目につきやすいところに貼ること
 で、いつでも道徳の学びを生活の中で意識し
 たり、振り返ったりできるようにしています。



東京都

道徳の授業ごとに、教材名と主題名、子どもたちの発言をカードに書いていき、最後の道徳の授業や学級じまいで、一年間のあゆみを振り返ります。

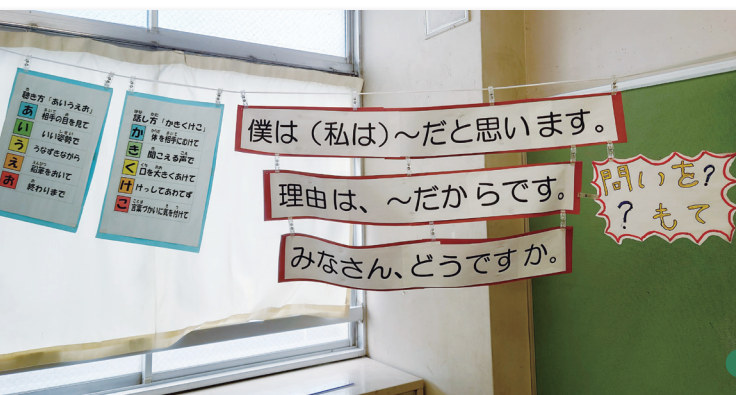


授業の中で、「今日は『しんせつ』のメガネをかけて考えてみよう」などと投げかけて、子どもたちに内容項目を意識させるようにしています。



東京都

実際の学級会で、児童が意見を出し合い、比べ合い、そしてまとめるときに、この掲示物を確認しています。



広島県

年度はじめに立てた学年目標(「ともだち」と、そこに向かって努力する日々の子どもの姿を、種が少しずつ成長して花が開くというイメージで掲示しています。

神奈川

道徳においても対話や議論は大切ですが、各教科においても汎用的に使える話型があると便利です。



今回ご紹介した掲示物は、光村図書のウェブページ「**どうとくひとくふう**」にて公開中です。

コメントの全文や他の学校の掲示物など、ぜひこちらからご覧ください。



教室掲示が育む学級文化

—環境が映し出す教師のまなざし—



上越教育大学教授

あかさかしんじ
赤坂真二

専門は学級経営、生徒指導、教育相談など。光村図書 小学校・中学校「道徳」教科書編集委員。

近年の学習指導要領の改訂に伴い、教育の関心は「教師がいかに教えるか」という授業づくりから、「児童生徒一人一人の学習がいかに充実するか」という、学びの主体者に向けられるようになりました。

こうした個を尊重した教育活動を支える基盤として、今、改めて学級経営の在り方が注目されています。

学級経営における重要な柱の一つに「学級文化の形成」があります。子どもたちが安心して自分を表現し、互いを認め合える集団をいかに育てるか。そのヒントは、教室という「環境」の中に隠されています。心理学には「アフォーダンス」という概念があります。これは、環境や物体が、それを利用する人や動物に対して特定の行動を促すメッセージを投げかけているという考え方です。**教室における掲示物は、単なる装飾ではありません。それは子どもたちの五感に絶えず働きかけ、日々の行動や思考の枠組みを形作る、無言の教育的指導といえるでしょう。**

教育効果の高い学校に関する研究では、興味深い共通点が報告されています。そうした学校の教室は、清掃、整理整頓が行き届いているだけでなく、**掲示物の主役が常に「児童生徒」であるという点です。**整えられた環境と、一人一人の個性が光る掲示物。これらは、教師の関心が常に子どもたちの成長や内面へと注がれていることの証左にほかなりません。つまり、教室掲示とは、教師自身の指導姿勢や子どもたちへの深い敬意を可視化したものなのです。

先生方は日々、多忙な業務の中でも、よりよい教室環境づくりに心を砕き、掲示のしかたに工夫を凝らしておられることでしょう。整然とした中にも、**子どもたちの息遣いや先生方の温かな願いがあふれる掲示は、それを見る子どもたちの心に「大切にされている」という安心感を与えます。**

その心の余裕こそが、他者への優しさや思いやりのある行動を引き出すきっかけとなるのです。

教室という空間そのものが、子どもたちを育みます。先生方の温かな思いが込められた掲示物が、明日もまた、学級という文化を豊かに編みあげていくことでしょう。



光村図書

教授用資料

発行者 吉田直樹
発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話:03-3493-2111(代表)
デザイン ニマユマ
イラスト 中山信一

光村図書ウェブサイト

光村図書 | Q

